

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		なかよしランド				公表日	令和7年3月27日	
						利用児童数	令和6年11月18日現在 77名 回収数 38名	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	<input type="radio"/>					利用定員に対して定められた広さは十分に確保しています。平日は小学部、中高等部で活動部屋を分けて活動や余暇時間を過ごしています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	<input type="radio"/>				・活動中に中に入ることがないのでよくわかりません。	職員配置は人員配置基準を満たして配置を行っています。保育士、児童指導員、理学療法士、作業療法士、臨床発達心理士等、多数の資格を持った職員が在籍しています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	<input type="radio"/>				・活動中に中に入ることがないのでよくわかりません。	施設内はバリアフリー化されています。廊下の壁には手すりがあり、多目的トイレは車いすでも入れる広さになっています。ロッカーやトイレはイラストや写真を用いて提示し、視覚的に分かりやすい工夫を行っています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	<input type="radio"/>				・活動中に中に入ることがないのでよくわかりません。	毎日活動後には清掃、消毒を行い、清潔な環境で過ごすことができるようになっています。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	<input type="radio"/>					職員研修を行い、専門性の向上に努めています。また、安心して預けたいだけまず安全面の研修も行っていきます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	<input type="radio"/>					こども家庭庁「ガイドライン」に示されています「5領域」に則して支援プログラムを立案しております。その支援プログラムをもとに療育を提供させていただいています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	<input type="radio"/>					相談支援事業所作成の「サービス等利用計画」を基に、なかよしランドでの様子や保護者様のご要望を取り入れ作成しています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	<input type="radio"/>				・学校との指導を共有してくれている所は良いと思う。	「本人支援」に関しましては、上記の「5領域」を必ず取り入れ個別支援計画に記載してございます。「家族支援」「移行支援」につきましては、関係機関との連携の機会を多く設け、保護者様との情報共有に努めてまいります。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	<input type="radio"/>					個別支援計画の内容を職員間で共有しながら、日々の療育を実践しています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	<input type="radio"/>					季節の行事やミュージックケア、買い物学習等を取り入れながら、内容が固定化せず、楽しめるような活動を行っています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。				<input type="radio"/>		現時点では、交流等の機会はありません。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	<input type="radio"/>					利用契約時に重要事項説明書や利用契約書を用いてご説明を行っています。また、保護者様から質問があった際には、その都度回答を行っています。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	<input type="radio"/>					半年ごとにモニタリングを行い、個別支援計画書の作成、説明を行っています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	<input type="radio"/>					ペアレントトレーニングについては実施することができませんでした。情報提供の機会として、法人の事業所の見学会を隔年で実施しています。

保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	○				送迎時やお迎え時に、活動の様子や、施設であった出来事等をお伝えしています。その際に健康状態、発達状況等を共有させていただいています。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	○			・モニタリングの説明等、もう少し時間に余裕あると良いと思いました。 ・少ないと感じる時もある。	日々の申し送りの際に、お子様の様子と共に、子育てのアドバイスをさせていただいておりますが、その他、不安なことがありましたらいつでもご相談ください。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	○				保護者様との信頼関係の構築に努めております。保護者様に寄り添い、成長のお手伝いをさせていただきたいと考えております。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。				○	保護者会やきょうだい児へのイベントは行うことはできませんでしたが、クリスマス会や陶芸教室等、保護者様も参加できるイベントを開催しました。	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	○				契約の際「重要事項説明書」にて「苦情受付窓口」「虐待防止に関する窓口」の説明をさせていただいております。随時、受け付けておりますので、どのようなことでもご相談ください。	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	○				・今後、もっと保護者同士の交流や、兄妹向けのイベントが増えるとありがたいです。	保護者様とは出来る限り会話の機会を設けるよう努めています。言語理解が難しいお子様に対しては、絵カードや写真、マカトンサイン等のコミュニケーションツールを用いて支援しております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	○				定期的に法人のHPにて活動ブログの更新を行っています。ぜひご覧ください。	
非常時等の対応	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	○				法人として個人情報管理委員会を設置しています。保管する個人情報については厳重に管理し、今後も保護に努めます。広報紙やブログ等に写真を使用する際には、保護者様に確認をとってから使用しています。	
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	○				福祉BCPや、感染症対策、緊急時の対応マニュアル等策定しています。お便り等で保護者様への周知を行っていきたくと思います。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	○				定期的に敷地内の事業所合同の避難訓練を行っています。また、今年度もGHの避難受入訓練を行いました。	
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	○				事業所内で安全計画を策定し、職員間で内容の共有を行っています。安全管理、危機管理に関する研修を行い、安全管理能力の向上を図っていきます。	
満足度	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	○			・室内での出来事でも、職員やカメラからも死角になってしまう事が、把握できないこともあるんだと思いました。	怪我や体調不良等あった際には、送迎時やお電話にてお伝えするようにしています。万が一怪我をしてしまった際、防犯カメラ、職員が把握できていないことがないように努めていきます。	
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	○				お子様、保護者様に信頼されるような施設を目指してまいります。	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	○				今後も来所が楽しみになるよう、様々な活動やイベントを行っていきたくと思います。また、笑顔を忘れずにお子様達と関わってまいります。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	○				保護者様に寄り添い、成長のお手伝いをさせていただきたいと思っております。共に喜びを共有できるそんな存在でありたいと思います。	